

船舶事故等調査報告書

平成21年10月1日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第161号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成21年5月7日 14時40分ごろ	
発生場所	阪神港堺泉北区 浜寺航路	
事故等調査の経過	平成21年6月8日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A LNG船 エルエヌジーヴェスタ、105,708トン 134313、商船三井株式会社 B 引船 ^{りゅうこう} 隆興丸、257トン 134000、日本海事興業株式会社	
乗組員等に関する情報	A 船長、一級海技士（航海） B 船長、三級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	A 左舷防舷材及び外板に擦過傷 B マスト上部ヤード曲損、緑色閃光灯破損及び右舷側ブルワークに擦過傷	
事故等の経過	A船は、船長ほか32人が乗り組み、阪神港堺泉北区において着岸のため水先人2人が乗船し、B船は、船長ほか4人が乗り組み、A船の着岸作業支援及び警戒業務につくため、両船が浜寺航路内でタグラインを受け渡し中、平成21年5月7日14時40分ごろ、A船の左舷側とB船の右舷側とが接触した。	
気象・海象	気象：天気 小雨、風向 北北東、風速 約4m/s、視界 良好 海象：波高 0.3m、潮汐 上げ潮の中央期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし B船は、A船とタグラインの受け渡しをする際、適切な操船を行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、浜寺航路において、A船及びB船がタグラインの受け渡しをする際、B船が適切な操船を行わなかったため、両船が衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	